

新型コロナウイルス対策の紹介

□ はじめに

地域のライフラインを支える我々のような建設産業でも、新型コロナウイルスの影響により工事を止める動きが出た。そうした現場でも徐々に再開に向けた動きが出てきたが、これまでと同じように工事を進めることが難しい状況にある。

我々の現場でも新型コロナウイルスの感染防止を徹底しなくてはならない。



□ 対策の御紹介

対策の基本は次の2つ。

①まずは、マスクの着用や消毒・手洗いなどを徹底するなど、作業員の健康管理に留意すること。弊社では、現場に消毒液を据え置くとともに、毎朝昼の検温で、作業員の体調を細かくチェックするようにしています。



②2つ目は、作業員の感染や感染者への濃厚接触が判明した場合の連絡体制を構築し、該当者への適切な措置をとること。これらの対策について、具体的な方法を施工計画書に記載し、安心して作業ができる環境構築に努めております。

そんな中、新型コロナウイルスの感染リスクが懸念される、排水処理施設での工事において、防護服・防護手袋・シューズカバー・ゴーグル・医療用マスクの完全装備にて工事を実施した例がありました。



夏場であったため、これら装備を付けての作業には熱中症の不安も常にありました。非常に過酷な条件下での作業でしたが、弊社の取り組み・趣旨をご理解いただき、最後までご協力いただきました施工会社（株式会社アイテム）様には深く感謝申し上げます。

この他、弊社では他県ナンバー狩り対策として、ライフラインや医療・食料品関係の業務をしている旨のステッカーを車両に貼ったり、ダッシュボードに表示する等で不要なトラブルの防止に務めるとともに、感染防止対策として社内事務処理のテレワーク化、換気・消毒の励行等に取り組んでいます。

